

博士論文の作成・口頭又は筆頭試問

博士
(経済学)

DP2【研究遂行能力】

研究科が定める期間在学中、所定の単位を修得した上で博士論文を提出し、論文審査に合格すること。論文審査は、別途定められた学位論文審査基準にしたがい、研究テーマ、論理構成、分析手法、結果に関するルーブリック評価の下に行われる。

DP3【学術的貢献・社会的貢献・創造力】

博士論文の内容を中心とする口頭又は筆答試問に合格すること。当該分野における学術的貢献および社会的貢献に大きく寄与するとともに、自立した研究者として今後も独創的な研究を行っていく能力を有していること。

DP1【知識・思考力・問題解決能力】

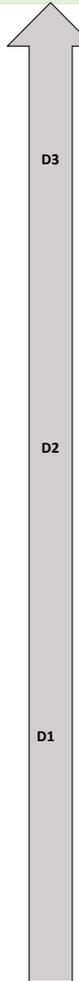
DP1(1)
経済事象に幅広く深い興味や関心を持ち、経済理論や実証分析から得られる科学的知見を基に、包括的で説得力のある議論ができるようになること。また、経済・社会の諸問題に対して、それらを解決するための本質的な方策を提案できること。

DP1(2)
経済心理学を含む経済学の理論、統計データなどを駆使する計量経済学を学ぶことで、価格のメカニズムや経済成長、失業発生メカニズムなどさまざまな経済現象の本質を理解できる能力を有すること。

DP1(3)
環境問題、過密による都市問題、大企業と中小企業の労働生産性の格差の問題、地方分権の推進とその財源問題など、経済・社会が抱えるさまざまな問題の解明とその対策を現代経済学の成果に依拠して学ぶことで、政策立案能力を発揮できること。

DP1(4)
世界の国々の経済・社会の発展と経済思想を学ぶことから、現代の経済・社会が抱える諸問題を考察し、将来のあり方を考える能力を有すること。

DP1(5)
母国語および英語によって情報の収集・分析・発信ができる能力を有すること。



演習

理論経済学特殊研究
経済学史特殊研究
ミクロ経済学特殊研究
マクロ経済学特殊研究
金融論特殊研究
計量経済学特殊研究
応用計量経済学特殊研究
行動経済学特殊研究
経営学特殊研究
経営情報システム論特殊研究
経済地理学特殊研究
ゲーム理論特殊研究
実験経済学特殊研究
経済心理学特殊研究
空間経済学特殊研究

公共経済学特殊研究
経済政策論特殊研究
財政学特殊研究
地方財政学特殊研究
地域経済学特殊研究
環境経済学特殊研究
社会調査特殊研究
産業組織論特殊研究
交通経済論特殊研究
社会保障論特殊研究
金融市場論特殊研究
都市政策論特殊研究

開発経済学特殊研究
国際金融論特殊研究
アメリカ経済論特殊研究
ヨーロッパ経済論特殊研究
中国経済論特殊研究
日本経済史特殊研究
西洋経済史特殊研究

特殊研究講義I・II